

報道機関各位

令和8年1月7日
北九州市上下水道局

～DXで災害対応力を強化！～ 次世代型の「下水道防災訓練」を北九州市で開催

北九州市上下水道局では、大規模地震に備え、災害時の下水道機能確保と迅速な復旧体制強化のため、令和元年度に広島市下水道局と防災訓練に関する覚書を締結し、毎年、合同訓練を行っています。

今年度は、能登半島地震から2年を迎えた令和8年1月15日に、これまでの連携実績を基盤として、先進技術（DX）を最大限活用した実践的な防災訓練を北九州市で実施します。

テーマ1：DXで被害状況を迅速に「見える化」！<先進技術を駆使>

- 人が立ち入れない場所の被害状況を、「ドローン」や「360度カメラ」を使い、安全かつ迅速に把握
- 被害情報をリアルタイムでタブレット端末に入力し、迅速かつ正確に情報共有を図る ※「次世代型」の情報共有システムを活用



■ ドローン

テーマ2：スムーズな連携で災害を乗り越える！

- 「広島市下水道局」や「地元民間団体」との間で被害情報を迅速かつ的確に共有し、協力して復旧作業を進める
- 「水道」と「下水道」の両部門が一体となって災害に立ち向かう体制を強化

■ 情報共有の迅速化
(イメージ)

テーマ3：実践的な応急復旧！

- 「もしも、マンホールから汚水があふれていいたら…」という想定のもと、市内の建設・維持管理業者や設計コンサルタントなど民間団体と連携し、「バキュームカー」や「水中ポンプ」を用いて、下水管の詰まり解消や排水ルート確保といった実践的な応急復旧作業を実施

■ 復旧作業
(イメージ)

【訓練の概要（別紙参照）】

- 開催日時 | 令和8年1月15日(木) 13時00分～16時30分 ※雨天決行
13:00～ 図上訓練（調査箇所の選定）、マンホールトイレ設置訓練 等
15:00～ 「ドローン」、「360度カメラ」を使った下水道管の調査
15:30～ 「バキュームカー」や「水中ポンプ」を用いた応急復旧作業
※ フルオープンで行います。

特に、15時～16時までの間、下水道管の調査と応急復旧作業の様子をぜひご取材ください。

- 場所 | 小倉北区西港町93番付近 など
- 参加団体 | 広島市下水道局、地元民間団体、北九州市上下水道局など6団体

※会場の駐車場確保のため、取材をご希望の場合は、1月13日（火）までに問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】

上下水道局 下水道保全課

担当：松本（課長）、村田（係長）

電話：093-582-2426

上下水道局のキャラクター
「スイッピー」

【訓練概要】

開催日時 | 令和8年1月15日(木) 13時00分 ~ 16時30分

訓練内容 |

・ 室内訓練

13:00~ 図上訓練：調査箇所の選定、水道部門との復旧状況の情報共有 等

14:30~ マンホールトイレ設置訓練

・ 実地訓練

15:00~ 「ドローン」、「360度カメラ」を使った下水道管の調査

15:30~ 「バキュームカー」や「水中ポンプ」を用いた応急復旧作業

場 所 | 室内訓練 ⇒ 日明浄化センター（小倉北区西港町 96-3）

実地訓練 ⇒ 小倉北区西港町 93 番付近

参加団体 | 広島市下水道局、

環境・下水道維持管理協同組合、

(一社)北九州市建設コンサルタント協会、

(一社)北九州市建設業協会、

(一社)全国上下水道コンサルタント協会九州支部、

北九州市上下水道局

【取材箇所】

